

【現場除雪事例：H13 宮城県 5】

除雪工夫分類	B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	砂防工事
工事名称	平成13年度火山砂防3-001号 青野川砂防ダム工事
施工場所	宮城県加美郡小野田町青野地内
工期	平成13年7月26日～平成14年3月15日
使用機材/機械	スコップ、ほうき、ガスバーナー、水中ポンプ/バックホウ0.25m <sup>3</sup> 、ブルドーザーD31
現場除雪の工夫・留意点等	1日に降雪する量が多い地域であり、また、作業道路が坂道でカーブが多く、距離も長いので、ブルドーザによる除雪を行った。また、現場内については、ブルドーザによる除雪が困難な箇所（地形が複雑等）についてはバックホウ、人力にて除雪を行った。足場、型枠、コンクリート等については、人力により除雪を行った。足場については、スコップ、ほうきにより除雪を行い、型枠内、コンクリートについては、ガスバーナー、水中ポンプにより行った。作業用道路、駐車場、現場内については、ブルドーザ、バックホウを使用して除雪を行った。



圧力水による融雪作業（型枠、足場）

【現場除雪事例：H13 北海道 32】

除雪工夫分類	E:地域住民への配慮 / C3:振動・騒音対策 / B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	砂防工事
工事名称	豊平川砂防事業の内 オカバルシ川魚道設置工事
施工場所	北海道札幌市南区藤野2条1丁目
工期	平成13年11月22日～平成14年3月1日
使用機材 / 機械	除雪用スコップ / 0.35m <sup>3</sup> 級 バックホウ、0.3m <sup>3</sup> 級 タイヤショベル RA-401
現場除雪の工夫・留意点等	作業スペースが確保できる場所は0.35m <sup>3</sup> 級のバックホウにて除雪し、住居等が接近しているような場所はミニショベルと人力の併用にて除雪を行った。使用機械については、低騒音、排ガス対策型のもので使用した。機械については、人力による除雪の作業効率を上げるため、アルミ及びプラスチック製の除雪用スコップを使用した。現場周辺は毎年、付近住民が雪捨て場として利用している場所だったので、付近住民の方には、工事案内時に作業時以外は、雪捨てを了承した。



工区内築堤除雪